

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 八田小中學校  
南アルプス市立 八田小学校



# 大望の鐘

【学校教育目標】 豊かな心をもち かしく たくましい 子どもの育成

令和5年3月24日 NO.13 校長 川口 祐子

## 夢に向かって未来へ前進、60名の巣立ち

3月17日（金）、第40回八田小学校卒業証書授与式が行われました。南アルプス市総務部長花輪俊明様のご臨席のもと、保護者の皆様、5年生、教職員が式に参加する中、卒業生60名が巣立っていきました。



5年生の「希望と夢と期待を胸に卒業生のみなさんが入場します。」という呼びかけの言葉で卒業生が入場し、式が始まりました。その言葉を聞いたとき、5年生全員の前日準備の様子が頭に浮かびました。卒業生を迎える5年生の素晴らしい態度に八田小学校の最上級生のバトンを6年生から引き継ぐ思いを感じました。

卒業生は「門出の詩」で、6年間の思い出や感謝の気持ち、そして、新たなる決意を合唱とともに伝えました。お別れのさみしさの中にも温かい雰囲気会場に広がりました。

卒業生のみなさん、卒業式のテーマ「夢に向かって未来へ前進」のとおり、大きく羽ばたいていってください。卒業おめでとうございます。



1組



最後の学活



2組

## 6年生との思い出 「感謝する会」「ありがとうの会」

2月21日（火）、24日（金）には、「6年生に感謝する会」が行われました。

縦割り班でのゲームや1年生から5年生が心を込めて作ったプレゼントの贈呈、学年ごとのダンスや寸劇などの披露、児童会の引き継ぎ式も行われました。下級生全員で、6年生にありがとうのメッセ





ージを伝えることができました。また、6年生は、合唱を披露し、呼びかけて下級生に感謝の気持ちを伝えました。1年生から5年生がつくった花道を通るとき、小学校生活の終わりを感しながら名残惜しむ様子が見受けられました。



3月10日(金)には、特別支援学級のひまわりとたんぽぽ合同で「6年生ありがとうの会」を行いました。下級生は自分たちの得意とする分野で考えたクイズや作成したかみしばいをみんなで楽しみました。6年生は、ミニバンドの演奏や側転などを披露しました。かっこいい6年生に拍手喝さいでした。

## 一足早く中学校の授業を体験

2月24日(金)と3月2日(木)に、6年生は、八田中学校の3人の先生方から数学、社会、理科の授業を受けました。

数学は「いろいろな角度から数字を考えてみよう」、社会は歴代のお札の顔になった人を振り返り、「オリジナルお札を作成してみよう」、理科は「光の反射を知って万華鏡を作ってみよう」という内容でした。中学校の授業を体験し、興味深く楽しく学びました。



## 令和4年度が修了しました

この1年を振り返ると、4月6日に新任式、始業式、7日に入学式が行われ、令和4年度がスタートしました。コロナ禍で、学校生活に制限がある中でしたが、本日、修了式を迎えました。

修了式での1年生の代表の児童が、「1年生でがんばったことと2年生でがんばりたいこと」を発表してくれました。その一部を紹介します。

1年1組 五味歩乃香さん

「1年生でがんばったことの1つは、ピアノです。たくさん練習したら、うまくふけるようになりました。きらきらぼしはお気に入りの曲です。2年生になったら、九九をがんばりたいです。九九をおぼえて計算がはやくできるようになりたいです。」

1年2組 齋藤愛葉さん

「ダンスリーダーになって新時代のダンスを一生懸命練習しました。2年生になったら、漢字と文字をきれいに書けるようにがんばりたいです。そして、新しく入ってくる1年生にやさしくしてあげたいと思います。」



1年生から5年生の皆さん、1年間よくがんばりました。来年度も活躍を期待しています。保護者の皆様には、温かいご支援をいただき感謝申し上げます。